

## 外部講師による連携授業を実施しました（1年生）

2019. 5. 10

朝日大会計研究部監督・中央大学経理研究所講師である公認会計士の小島一富士先生をお招きして、1年生に向けて講話を実施しました。商業科で学ぶ簿記会計の重要性について理解する貴重な機会となりました。

小島先生には簿記会計を通じてどのように社会貢献するのかについて生徒にお話しいただきました。また、商業高校の学習を通じて人間力を高めることが社会に出たとき役に立つことだと教えていただき、生徒たちも市岐商で学習していることが社会に出るうえでとても大切だということを改めて実感したようです。

### 【生徒の感想】

- 将来、簿記会計は社会に出た時に必要とされるものであることが分かりました。簿記を学ぶことは普通科の人たちとは違った私たちの武器であり、しっかりと学習していきたいと思いました。
- 簿記の授業は難しいところもあるけれど、今回の話を聞いてとても大切なものだと気づきました。数字を見ただけで会社の経営状況が分かるのはすごいことだと思うし、普通科では学べないことを学んでいることが自信になりました。
- これまで周りの人たちに簿記は大切だと言われてきたけれど、実際に何が大切なのか分かっていませんでした。小島先生のお話を聞きその重要性がよく分かりました。これから簿記を学ぶ時間がたくさんあるので、その時間を大切にしていきたいです。

